





岩手県立 盛岡農業高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒020-0605 岩手県滝沢市砂込 1463 番地		
電話番号	019-688-4211		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/moa-h/ (二次元コード)		https://moa-hs.note.jp/ (二次元コード)	

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

- ☞ 動物科学科・1学級・40人
- ☞ 植物科学科・1学級・40人
- ☞ 食品科学科・1学級・40人
- ☞ 人間科学科・1学級・40人
- ☞ 環境科学科・1学級・40人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

441人(1年163人、2年157人、3年121人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グ ラデュエーション・ポ リシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆ 農業に関する学習により、農業に関する資質・能力の向上を図るとともに人間力を育成します。
- ◆ 生徒会活動や農業クラブ活動により、持続可能な社会の形成者として自立し生き抜く能力を育成します。

カリキュラム・ポ リシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆ 農業に関する専門的分野について深く学び、農業に関する資質・能力を高めます。
- ◆ 1年次では、基礎科目を主に学び、専門分野の興味・関心を高めます。
- ◆ 2年次では、専門中核科目を主に学び、探究学習により主体性を高めます。
- ◆ 3年次では、専門科目を深化させるとともに、課題解決力を高めます。
- ◆ 持続可能な循環型農業の実現に向けて、すべての生徒がその知識や手法を学びます。

アド ミッション・ポ リシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています

- ◆ 農業や食産業、地域の特産物開発、自然環境に興味・関心を持ち、体験的な学習や実験・実習に積極的に取り組む生徒を募集します。
- ◆ 持続可能な農業や農業と人間生活の関わりに興味・関心を持ち、意欲に富んだ高校生活を送ることのできる生徒を募集します。
- ◆ 本校での学びをさらに大学等で深く専門的に学ぶ意欲や、地域産業の発展に貢献しようとする熱意を持った生徒を募集します。

■学校の特徴

【動物科学科】

畜産や動物関連分野で活躍するために必要な知識と技能を身につけます。3つの専門分野(大動物、中小動物、愛玩動物)について深く学び、乳用牛や肉用牛の飼養管理、ドッグトレーナーから学ぶ技術向上研修などに取り組んでいます。

【植物科学科】

作物や園芸関連分野で活躍するために必要な知識と技能を身につけます。4つの専門分野(作物、野菜、果樹、草花)について深く学び、農業生産工程管理(GAP)、ICTを活用したスマート農業などに取り組んでいます。

【食品科学科】

食産業分野で活躍するために必要な知識と技能を身につけます。4つの専門分野(農産加工、畜産加工、発酵醸造、調理栄養)について深く学び、農畜産物の加工、地域や企業と連携した商品開発などに取り組んでいます。

【人間科学科】

福祉や食物など生活関連分野で活躍するために必要な知識と技能を身につけます。4つの専門分野(食物、被服、保育、農福)について深く学び、農業と福祉の連携、介護職員初任者研修や家庭科技術検定の資格取得などに取り組んでいます。

【環境科学科】

林業や環境分野で活躍するために必要な知識と技能を身につけます。2つの専門分野(森林環境、生物資源)について深く学び、高性能林業機械研修、実習林の管理、特用林産物の生産などに取り組んでいます。



岩手県立盛岡農業高等学校

Iwate Prefectural Morioka Agricultural High School

「特色化・魅力化ビジョン」

～ 農に学び 夢を耕し 未来をひらく ～

1 動物科学科

2 植物科学科

3 食品科学科

4 人間科学科

5 環境科学科

6 特別専攻科



岩手県立盛岡農業高等学校 「特色化・魅力化ビジョン」

Iwate Prefectural Morioka Agricultural High School

～ 農に学び 夢を耕し 未来をひらく ～



【校 是】 「勸農農起」
 【校 訓】 「質実剛健」 「自治協同」
 【教育目標】 自然と向き合い命を育むことを基盤に据えた教育活動を通じて、生徒一人ひとりの心に豊かな人生の実現に繋がる真の強さと優しさを培う。

スクール・ポリシー「三つの方針」(概要)

全日制・農業科

グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- ・農業に関する学習により、農業に関する資質・能力の向上を図るとともに人間力を育成します。
- ・生徒会活動や農業クラブ活動により、持続可能な社会の形成者として自立し生き抜く能力を育成します。

カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ・農業に関する専門的分野について深く学び、農業に関する資質・能力を高めます。
- ・1年次では、専門分野の興味・関心を高めます。
- ・2年次では、探究学習により主体性を高めます。
- ・3年次では、課題解決力を高めます。
- ・持続可能な循環型農業の実現に向けて、すべての生徒がその知識や手法を学びます。

アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- ・農業や食産業、地域の特産物開発、自然環境に興味・関心を持ち、体験的な学習や実験・実習に積極的に取り組む生徒を募集します。
- ・本校での学びをさらに大学等で深く専門的に学ぶ意欲や、地域産業の発展に貢献しようとする熱意を持った生徒を募集します。

動物科学科 (Animal Science)

- ・動物の学習により、畜産や社会動物を中心とした次代の農業経営者や動物関連技術者を育成します。
- ・畜産の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む資質・能力を育成します。

- ・3つの専門分野(大動物、中小動物、愛玩動物)について深く学び、動物科学に関する能力を高めます。
- ・畜産分野で活躍するために必要な各種資格を取得するとともに、課題を発見し解決する能力を高めます。

- ・大動物、中小動物、愛玩動物の学習に興味・関心を持ち、実践的な学習により探究心を高め、熱心に実験・実習できる生徒を募集します。
- ・未来の農業経営者や動物関係に関心を持ち、意欲的に取り組む生徒を募集します。

特色ある教育課程

- ・地域の畜産や社会動物の課題や畜産物加工の活用に向けた課題解決に向けて3つの専門分野(大動物、中小動物、愛玩動物)で実践的に取り組みます。
- ・地域との連携を推進し、長短期インターンシップ、現場見学、講演会などをおして農業後継者や農業理解者の育成に取り組みます。

【連携先・魅力化協働パートナー】セブンスヘブンファーム 様





岩手県立盛岡農業高等学校 「特色化・魅力化ビジョン」

Iwate Prefectural Morioka Agricultural High School

～ 農に学び 夢を耕し 未来をひらく～



【校 是】 「勸農農起」
 【校 訓】 「質実剛健」 「自治協同」
 【教育目標】 自然と向き合い命を育むことを基盤に据えた教育活動を通じて、生徒一人ひとりの心に豊かな人生の実現に繋がる真の強さと優しさを培う。

スクール・ポリシー「三つの方針」(概要)

全日制・農業科

グラデュエーション・ポリシー

(育成を目指す資質・能力に関する方針)

- ・農業に関する学習により、農業に関する資質・能力の向上を図るとともに人間力を育成します。
- ・生徒会活動や農業クラブ活動により、持続可能な社会の形成者として自立し生き抜く能力を育成します。

カリキュラム・ポリシー

(教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ・農業に関する専門的分野について深く学び、農業に関する資質・能力を高めます。
- ・1年次では、専門分野の興味・関心を高めます。
- ・2年次では、探究学習により主体性を高めます。
- ・3年次では、課題解決力を高めます。
- ・持続可能な循環型農業の実現に向けて、すべての生徒がその知識や手法を学びます。

アドミッション・ポリシー

(入学者の受入れに関する方針)

- ・農業や食産業、地域の特産物開発、自然環境に興味・関心を持ち、体験的な学習や実験・実習に積極的に取り組む生徒を募集します。
- ・本校での学びをさらに大学等で深く専門的に学ぶ意欲や、地域産業の発展に貢献しようとする熱意を持った生徒を募集します。

植物科学科 (Botanical Science)

- ・作物や園芸の学習により、関連産業を中心とした次代の農業経営者や栽培・農業関係技術者を育成します。
- ・農業や環境、食などについての幅広い知識や技術を身に付け、持続可能な社会の在り方や健全な社会の発展を支える資質・能力を育成します。

- ・4つの専門分野(作物、野菜、果樹、草花)について深く学び、植物科学に関する能力を高めます。
- ・作物・園芸産業分野で活躍するために必要な各種資格を取得するとともに、課題を発見し解決する能力を高めます。

- ・栽培や環境、作物、野菜、果樹、草花への興味・関心を持ち、実践的な学習により探究心を高め、熱心に実験・実習できる生徒を募集します。
- ・食糧の安定供給や持続可能な農業生産に関心を持ち、意欲的に取り組む生徒を募集します。

特色ある教育課程

- ・本県農業の発展に寄与する課題解決に向けて4つの専門分野(作物、野菜、果樹、草花)で実践的に取り組みます。
- ・地域・大学と専門性を生かした連携活動を実践し、先端的農業技術の普及と啓発に取り組みます。

【連携先・魅力化協働パートナー】 岩手大学農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研究センター 様





岩手県立盛岡農業高等学校 「特色化・魅力化ビジョン」

Iwate Prefectural Morioka Agricultural High School

～ 農に学び 夢を耕し 未来をひらく ～



【校 是】 「勤農晨起」
 【校 訓】 「質実剛健」 「自治協同」
 【教育目標】 自然と向き合い命を育むことを基盤に据えた教育活動を通じて、生徒一人ひとりの心に豊かな人生の実現に繋がる真の強さと優しさを培う。

スクール・ポリシー「三つの方針」(概要)

全日制・農業科

グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- ・農業に関する学習により、農業に関する資質・能力の向上を図るとともに人間力を育成します。
- ・生徒会活動や農業クラブ活動により、持続可能な社会の形成者として自立し生き抜く能力を育成します。

カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ・農業に関する専門的分野について深く学び、農業に関する資質・能力を高めます。
- ・1年次では、専門分野の興味・関心を高めます。
- ・2年次では、探究学習により主体性を高めます。
- ・3年次では、課題解決力を高めます。
- ・持続可能な循環型農業の実現に向けて、すべての生徒がその知識や手法を学びます。

アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- ・農業や食産業、地域の特産物開発、自然環境に興味・関心を持ち、体験的な学習や実験・実習に積極的に取り組む生徒を募集します。
- ・本校での学びをさらに大学等で深く専門的に学ぶ意欲や、地域産業の発展に貢献しようとする熱意を持った生徒を募集します。

食品科学科 (Comprehensive Food Science)

- ・農畜産物の生産や加工・貯蔵技術の学習により、次代の応用力のある農業関連技術者を育成します。
- ・地域資源や伝統の食文化を生かした商品開発ができる資質・能力を育成します。

- ・4つの専門分野（農産加工、畜産加工、発酵醸造、調理栄養）について深く学び、食品科学に関する能力を高めます。
- ・食産業分野で活躍するために必要な各種資格を取得するとともに、課題を発見し解決する能力を高めます。

- ・食の加工技術や栄養学に興味・関心を持ち、実践的な学びにより探究心を高め、熱心に実験・実習できる生徒を募集します。
- ・地域産業の発展・貢献に関心を持ち、意欲的に取り組む生徒を募集します。

特色ある教育課程 ・地域特産品の活用や本県食産業の発展に寄与する課題の解決に向けて4つの専門分野（農産加工、畜産加工、発酵醸造、調理栄養）で実践的に取り組みます。
 ・地域・企業と専門性を生かした連携活動を実践し、商品の開発に取り組みます。

【連携先・魅力化協働パートナー】 白石食品工業株式会社 様





岩手県立盛岡農業高等学校 「特色化・魅力化ビジョン」

Iwate Prefectural Morioka Agricultural High School

～ 農に学び 夢を耕し 未来をひらく～



【校 是】 「勸農農起」
 【校 訓】 「質実剛健」 「自治協同」
 【教育目標】 自然と向き合い命を育むことを基盤に据えた教育活動を通じて、生徒一人ひとりの心に豊かな人生の実現に繋がる真の強さと優しさを培う。

スクール・ポリシー「三つの方針」(概要)

全日制・農業科

グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- ・農業に関する学習により、農業に関する資質・能力の向上を図るとともに人間力を育成します。
- ・生徒会活動や農業クラブ活動により、持続可能な社会の形成者として自立し生き抜く能力を育成します。

カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ・農業に関する専門的分野について深く学び、農業に関する資質・能力を高めます。
- ・1年次では、専門分野の興味・関心を高めます。
- ・2年次では、探究学習により主体性を高めます。
- ・3年次では、課題解決力を高めます。
- ・持続可能な循環型農業の実現に向けて、すべての生徒がその知識や手法を学びます。

アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- ・農業や食産業、地域の特産物開発、自然環境に興味・関心を持ち、体験的な学習や実験・実習に積極的に取り組む生徒を募集します。
- ・本校での学びをさらに大学等で深く専門的に学ぶ意欲や、地域産業の発展に貢献しようとする熱意を持った生徒を募集します。

人間科学科 (Domestic and Human Science)

- ・農業や家庭、福祉の学習により、命と環境を大切にする心を養い、地域社会に貢献できる人を育成します。
- ・人の生涯にわたる発達と心身の変化について学び生活関連産業に対応できる資質・能力を育成します。

- ・4つの専門分野(食農、被服、保育、福祉)について深く学び、人間科学に関する能力を高めます。
- ・農業や生活関連産業で活躍するために必要な各種資格を取得するとともに、課題を発見し解決する能力を高めます。

- ・生涯にわたり、心身ともに健康的な生活を送るための方法を積極的に実践し、探究心を高め、熱心に実験・実習できる生徒を募集します。
- ・地域との連携を推進し、地域社会の発展・貢献に関心を持ち、意欲的に取り組む生徒を募集します。

特色ある教育課程 ・心身ともに健康的な生活様式を実践し、地域社会の活性化に寄与できるような課題解決に向けて4専門分野(食農、被服、保育、福祉)で実践的に取り組みます。
 ・介護職員初任者研修や家庭科技術検定などの資格取得に取り組みます。

【連携先・魅力化協働パートナー】 社会福祉法人いわて共同福祉 特別養護老人ホームはなみずき 様





岩手県立盛岡農業高等学校 「特色化・魅力化ビジョン」

Iwate Prefectural Morioka Agricultural High School

～ 農に学び 夢を耕し 未来をひらく ～



【校 是】 「勸農農起」
 【校 訓】 「質実剛健」 「自治協同」
 【教育目標】 自然と向き合い命を育むことを基盤に据えた教育活動を通じて、生徒一人ひとりの心に豊かな人生の実現に繋がる真の強さと優しさを培う。

スクール・ポリシー「三つの方針」(概要)

全日制・農業科

グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- ・農業に関する学習により、農業に関する資質・能力の向上を図るとともに人間力を育成します。
- ・生徒会活動や農業クラブ活動により、持続可能な社会の形成者として自立し生き抜く能力を育成します。

カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ・農業に関する専門的分野について深く学び、農業に関する資質・能力を高めます。
- ・1年次では、専門分野の興味・関心を高めます。
- ・2年次では、探究学習により主体性を高めます。
- ・3年次では、課題解決力を高めます。
- ・持続可能な循環型農業の実現に向けて、すべての生徒がその知識や手法を学びます。

アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- ・農業や食産業、地域の特産物開発、自然環境に興味・関心を持ち、体験的な学習や実験・実習に積極的に取り組む生徒を募集します。
- ・本校での学びをさらに大学等で深く専門的に学ぶ意欲や、地域産業の発展に貢献しようとする熱意を持った生徒を募集します。

環境科学科 (Environmental Science)

- ・環境の学習により、次代の森林経営者や森林に関する専門技術者を育成します。
- ・森林環境の保全や森林資源の育成と有効利用に関わる技術・知識を学ぶとともに、人と自然との共生について広い視野で理解できる資質・能力を育成します。

- ・3つの専門分野(森とみどり、植物バイテク、環境バイオ)について深く学び、環境科学に関する能力を高めます。
- ・森林や環境分野で活躍するために必要な各種資格を取得するとともに、課題を発見し解決する能力を高めます。

- ・森林や環境、バイオテクノロジーに興味を持ち、実践的な学びにより探究心を高め、熱心に実験・実習できる生徒を募集します。
- ・地球環境や森林に関心を持ち、意欲的に取り組む生徒を募集します。

特色ある教育課程

- ・地球環境や地域産業の課題解決に向けて3つの専門分野(森とみどり、植物バイテク、環境バイオ)で実践的に取り組みます。
- ・地域・専門機関と連携した現場見学、高性能林業機械研修などをおして先端技術を習得し、林業後継者や森林関係技術者の育成に取り組みます。

【連携先・魅力化協働パートナー】 滝沢里山研究会 様





岩手県立盛岡農業高等学校 「特色化・魅力化ビジョン」

Iwate Prefectural Morioka Agricultural High School

～ 農に学び 夢を耕し 未来をひらく ～



【校 是】 「勸農農起」
 【校 訓】 「質実剛健」 「自治協同」 【科 訓】 「実理実学」
 【教育目標】 自然と向き合い命を育むことを基盤に据えた教育活動を通じて、学生一人ひとりの心に豊かな人生の実現に繋がる真の強さと優しさを培う。

スクール・ポリシー「三つの方針」 (概要)

特別専攻科

グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- ・ 高等学校卒業後の農業後継者、新規就農者、農業志向者に対し、農業経営に関する能力を育成します。
- ・ 幅広い教養と専門的な農業技術や経営能力の習得を図り、地域社会における農業の担い手を育成します。

カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ・ 学生のニーズに応える教育内容や外部講師による専門性の高い指導により、学ぶ意欲と就農意識の向上を高めます。
- ・ 週2回の登校による講義や実験・実習と自家経営体における課題研究の農業実践で技術を習得するとともに、経営力を高めます。
- ・ 就農に備え、専門的な資格取得や校外視察研修を行い、経営能力を高めます。

アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- ・ 農業の後継、新規就農に志を持ち、実践的な学びにより探究心を高め、経営管理・能力の向上に意欲的に取り組む学生を募集します。
- ・ 地域社会の担い手であることの自覚を深め、経営者としての資質の向上に意欲的に取り組む学生を募集します。

特色ある教育課程

- ・ 農業に関する高等教育をさらに深化した専門的な教育カリキュラムのもと、各自の農業経営等の現場において直面する課題を研究テーマとして取り上げ、課題解決学習に取り組みます。
- ・ 将来の就農に備えて必要となる各種資格取得のための学習活動に取り組みます。
- ・ 農業視察、農家研修、県外・海外農業研修により先進的農業に触れ、未来の農業者の育成に取り組みます。

